

3月13日 ワイケン

若林 憲治

| | | | |
|-----|--|-----|-------|
| 山名 | ワイケン (金毘羅山) | 山行名 | 個人山行 |
| ルート | 江文神社からワイ懸取りつき | | |
| 山行日 | 2023年3月13日 | 天候 | 曇り時々晴 |
| 参加者 | CL 若林 SL 小川 他 3名 (男性) 廣瀬 小泉 (女性) 林 | | |

| | | | | | | |
|---|----------|---|-------|----|--|-----|
| <pre> graph TD A[江文神社] --> B[ワイケン取り付] B --> C[ワイケン取り付き上部] C --> D[江文神社] </pre> | コースタイム | | | | | |
| | 地名 | | 時：分 | 地名 | | 時：分 |
| | 江文神社 | 着 | 11：20 | | | |
| | | 発 | | | | |
| | ワイケン取り付き | 着 | 11：35 | | | |
| | | 発 | | | | |
| | 江文神社 | 着 | 15：30 | | | |
| 発 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

12日夜半から13日早朝に掛けて激しい雨 岩稜トレーニング実施するか否か苦慮も10時を過ぎる頃から曇り⇒晴れとの予報に期待を掛けて実施に踏み切る。但し、当初の出発時間7時00分を2時間遅らせ9時00分松井山手を出発 京都市内で若干小雨も時間と共に天候は回復に向かいワイ懸到着時には全く雨の心配は無くなり通常の訓練に支障は無かった

今回は岩稜トレーニングに熱心なお二人にお声がけ実施 お一人はワイ懸初体験者 後御一方は以前体験も全てが白紙の状態の為 3名でマンツーマン方式で指導

前日からの雨と平日でも有り現地は我々のみ 最初はトップロープを使い登り下りの訓練を行い、岩稜に慣れたところで次なる段階では午後からロープを固定して ブルージック クレイムハイストノットを使い一人での登り 下りを体験して頂きこの過程では岩稜に対する不安感は払拭され 次なる懸垂下降に入った。取り付きの更に一段岩場の上に移動 ATC+クレイムハイストにて懸垂下降を実施 訓練の成果か お二人ともスムーズに懸垂下降で

岩稜下山されるまでマスターされ大きな成果を得ることが出来たのではないかと

マンツーマンによる指導効果と思う。従来の教育指導体勢から小人数によるマンツーマン教育指導体勢が効果大であり、今後は今回の教育指導に添いながら会員のレベルアップをはかり裾野を広げたい。今後も11月頃まで継続して平日1回/月程度 (3名以内/回)岩稜トレーニングを実施予定。

ヒヤリハット : なし



2023年3月19日 ワイセツの岩稜トレーニング
参加者 山田さん 廣瀬さん 若林さん 山根さんの 5名

小泉 弘道

わあー！ ここを登るのか。こわい！ 最初に感じた思いです。
今回、連絡を頂いたので参加させて頂きました。 全くの初心者によく連絡されたなと思います。 私
が逆の立場でクライミングの経験者として、初心者に連絡できるかどうか？
そう思うと、この初心者に貴重な機会を頂き有難う御座いました。
さて、いざ登ってみると当初思っていた恐怖心もさほど無く以外に登れてびっくり。
登りはまだしも下りが難しい。 必ず足を置く位置を見て確認してから足を置くようにと指導受けるが、
しゃがんで下を見ると恐怖心で最初はどうしても足でさぐってしまう。
そんな事を繰り返しながら最後には要領を得て、最初のへっぴり腰からまあまあスムーズな登り降りがで
きたかなと思います。
そんな中一番楽しかったのは、垂直下降。 レスキュー隊員になった気分が最高でした。
しかし、一步間違っただけでロープの持ち手がはずれると落下。 危険とは隣合わせ。
せっかくの機会を頂いたのに怪我をすれば皆さんに迷惑をかけるかと最後まで緊張し、慎重に3点支持を
確認しながら一步一步。 無事下山できて良かった。
今回は明け方まで雨降ったので滑る危険がある為頂上までいけませんでした。 次回は行ってみたい。
そして経験を積んで、百丈岩を登ってみたい。
あかん。 ますます山に惹かれていく。(笑)

林 尚子

ベテランの先輩方3名から、ロープの結び方、自己ビレイ、トップロープ、懸垂下降などを教わるこ
とができ、とても充実した内容の岩トレーニングでした。 移動中からロープワークを教わり、岩場では
足の置き方、手の使い方、姿勢などのアドバイスを受けました。 重たいロープをスムーズに扱う先輩方。
準備されたロープでカッコよくスイスイ登ったつもりでしたが、後で見せてもらったビデオで間寛平さ
んの血吸うたるかポーズ連発の自分に涙が出ました。 やはり下りが難しく足の置き場を見つけるのに苦
劳しましたが、先輩はすぐに見つけることができ、長年の経験で培った先輩方の技術の高さに終始圧倒
されました。 実際に体験することで多くのことを学び、そして気づきがありました。 寒い中、一日中ご
指導いただき感謝しております。 また、往復の運転をしてくださった小川さん、どうもありがとうございました。